青森ひばで生業づくりフォーラム

Viva（ビバ）！Hiba（ヒバ）！－未来への提言－

「青森県の木」である青森ひばを生業（なりわい）に生きる各分野の“巨匠“たちとの交流を通して、青森ひばの魅力に触れてみませんか？２０１６年師走、青森ひばを生業に生きる“可能性“に包まれるプレミアムな午後のひとときを一緒に楽しみましょう！！

平成２８年１２月１０日（土）　13：00～16：00
主 会 場：青森市森林博物館（青森市柳川2丁目4-37）
募集定員：４０名（各コース１０名）
締 切 日：平成２８年１２月２日（金）

参加費無料

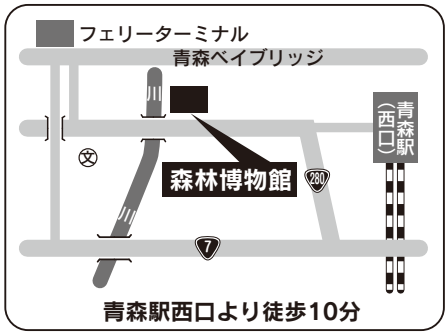
第1部　13：00～14：00
“巨匠”たちによるトークセッション
『青森ひばまるごとミュージアム構想について』

第２部　１４：１５～１６：００
“巨匠”たちと交流しながら学ぶ（分科会）

① 青森ひばのあるライフスタイルを一緒に語ろう！（森林博物館）
② 青森ひばの香り（セラピー）実践・体験！（森林博物館）
③ 青森県で唯一人の青森ひば曲げ物師の技を学ぶ！（森林博物館）
④ 日本三大美林青森ひば林を実際に歩いてみよう！（眺望山県民の森）

主催　青森県地域活力振興課　生業・地域活性化グループ

【プログラム】
第1部　13：00 ～ 14：00
“巨匠”たちによるトークセッション『青森ひばまるごとミュージアム構想について』
コーディネーター　木谷敏雄氏 （株）マインドシェア　地域づくりプロデューサー
ゲスト　市川皓一氏　青ヒバの会代表
久保田薫氏　セラピスト
伊藤一弘氏　奥津軽トレイル倶楽部代表



第２部　14：15 ～ 16：00
“巨匠”たちと交流しながら学ぶ（分科会）

① 青森ひばのあるライフスタイルを一緒に語ろう！（森林博物館）
講師　市川皓一氏　市川総合設計室＜青ヒバの会＞代表　一級建築士
健康的で、自然を家にいて感じられる住まい、「家にて森林（もり）に住む」が基本コンセプトに数々の施設・住宅を手掛ける。

青ヒバの会とは･･･たぐいまれな特性を持つ青森ヒバ。その青森ヒバに魅せられた建築家たちによって、1982 年に発足。　青ヒバの特性をあますところなく生かし、幾世代にもわたって親しまれ住み継がれていく家づくりを目指している。

② 青森ひばの香り（セラピー）実践・体験！（森林博物館）
講師　久保田薫氏　リラクゼーション＆タカラ貝マッサージサロン　フロリエイド代表
心理学におけるプルースト効果を利用した「香りと記憶」の結びつきを重視したアロマテラピーを提供。神奈川大学、埼玉学園大学などで講座も実施している。

③ 青森県で唯一人の青森ひば曲げ物師の技を学ぶ！（森林博物館）
講師　境　勇三氏　ひば曲げ物職人　藤崎町
かつては日本三大美林のひとつである青森ヒバを使った「ひば曲げ物」を作る職人が津軽各地に存在。今では県の伝統工芸士に認定されているただ一人のひば曲げ物職人。

④ 日本三大美林青森ひば林を実際に歩いてみよう！（眺望山県民の森）
講師　伊藤一弘氏　NPO 法人かなぎ元気倶楽部専務理事　奥津軽トレイル倶楽部代表
日本山岳ガイド協会会員。五所川原市金木町にて太宰ミュージアムを展開。さらに奥津軽の自然、文化、歴史をつなげたヒバの香り漂う奥津軽エコツーリズムを推進している。

申込方法；下記の必要事項記入の上、郵送、ファックス、またはE-mail で事務局へ送付ください。応募多数の場合は先着順とさせていただきます。
特定非営利活動法人 かなぎ元気倶楽部　奥津軽トレイル倶楽部事務局行き
参加するコースを〇で囲んでください。
①　青森ひばのあるライフスタイル　　②青森ひばの香り（セラピー）
③　青森ひば曲げ物師の技　　④青森ひば林を歩く

参　加　申　込　書（各分科会定員１０名）締切日：平成 28 年 12 月 2 日（金）

お名前	ふりがな	電話番号
ご住所	〒	緊急連絡先
ご職業 （団体名）		分科会①～④ 参加番号

お問合せ・お申込先
〒037-0202　五所川原市金木町朝日山 189-3　津軽三味線会館
特定非営利活動法人 かなぎ元気倶楽部　奥津軽トレイル倶楽部事務局
電話 0173-54-1616　FAX0173-54-1023
E-mail　okutsugaru-trail@kanagi-gc.net